



2月17日(火)

盛り上げたい！ 二七の市

田原中部小学校の3年生児童62名が、伝統の朝市「二七の市」に出店しました。この取り組みは、2学期から総合的な学習の時間で二七の市を学び、利用者が減少してい

ることを知り、少しでも盛り上げようと児童が考えたものです。この日は早朝から雨が降るあいにくの天候でしたが、児童たちは学級菜園で育てた大根を店頭に並べ、元気な声で利用者にPRしました。今後もポスターやチラシなどで利用者の増加を呼びかける活動を予定しています。

▲訪れた利用者の接客にあたる児童。用意した大根はすぐに品切れとなりました

2月15日(日)

広がれ！ 暮らしの中のエコ

たはらエコフェスタin渥美が渥美文化会館で開催され、約400人が来場しました。

「エコ・食・農・健康」暮らしの中のエコ」をテーマに、環境を考えエコを学ぶこのイベント。特に、家庭で眠っている衣類や生活雑貨などを、希望する人に無料で提供する「第2回さらり宝市」には、品定めをする多くの人でにぎわいました。このほかにも、使用済み天ぷら油と小型家電の回収や、リサイクル品を使った体験教室などが開催され、来場者は楽しみながらエコを学び、有意義な一日を過ごしました。



▲指導者の手ほどきを受け、楽しそうに工作する子どもたち(菜の花あんどん行灯づくり教室)